

[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]
事務局 これは、仮にだいたい検討が進んだ後の話だと思いますが、JR 貨物さんの用地の中で民間さんにお貸している土地が多々あるかと思いますが、そういうところを処分して行く計画あるいは考え方はあるのでしょうか。今の段階では、貸しているだけということではよろしいのでしょうか。

JR 貨物 [REDACTED]

事務局 ではなくて、新宿とか部分的に民間の駐車場とかそういう形で。

JR 千葉 [REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]

事務局 今の段階で、民間に処分するという構想があるということはないということですか。

JR 千葉 [REDACTED]

事務局 そういう方向性もありえますか。

JR 千葉 [REDACTED]

事務局 スパンをいつにするかというところが一番ですが、将来、高架化に合わせてそういうことを検討していきましょうというところの中で考えるのであれば、将来的にはもしかすると成り立っていく事業であるという可能性もあるのですが、なかなか、都市計画決定されている部分の高架化のところが今の段階ではいつなるのか、もしかすると、相当長長期的な話になってしまうというところがあります。江東区では、基本的に長期検討路線の位置づけにして今、検討を中止しています。区としては、そういう可能性もあるのかということも含めて将来的な担保みたいな面では、やはり占用地をずっと持っている理由というのは少なくなっているところがあると考えてよろしいのでしょうか。

JR 千葉 [REDACTED]
[REDACTED]

事務局 基本的には、直ぐに売却になる用地ではないという解釈で当面はいてもよいのでしょうか。他の用地とは違って。

JR 千葉 [REDACTED]
[REDACTED]

事務局 今回、平成15年度の検討調査の中では、JRさんの在来車両を使用するという方向性をとりあえず出しているというところがありますが、今後の方向性の中では、現状の貨物線の線路の中にLRTのようなものが入ってくる可能性は、保守とか保安施設の設置とか課題がいろいろあるとは思いますが、可能性が全くないわけではないということでしょうか。

JR 千葉 [REDACTED]